

コミュニティの取り組みを強化 減災イベントなど実施

ポラス

資産価値を維持するまちづくりを行うため、戸建分譲住宅でコミュニティづくりの取り組みを強化する。

この一環として、今回、戸建分譲地「パレットコート柏たなか エヴァーシティ」（千葉県柏市・総棟数150棟）で、減災を切り口にしたコミュニティデザインの取り組みを実施した。

「パレットコート柏たなか エヴァーシティ」では、150棟を7つのサークルに分け、各サークルに防災ベンチを設置した「KONOB A



「パレットコート柏たなか エヴァーシティ」で減災イベントを実施、コミュニティづくりのきっかけとした

（コノバ）」というコミュニティスペースを設置。普段は近所などで気軽に集いバーベキューなどを楽しむ場として活用、災害時には炊き出しの場として活用できるようにしている。

今回、「コノバ」で減災イベントを実施。学校や行政への減災アドバイスなどを行っている「減災ラボ」の協力を得て、災害時でも少ない水と燃料で調理できる「水なしパスタづくり」に挑戦し住民同士の交流を深めた。ポラスでは、今後も引き渡し時に、減災イベントを実施し、コミュニティづくりのきっかけにしてほしい考え。

また、減災イベントを通じて、普段から助け合える関係を作っておくことで、仮に災害が起きた時には、住民同士で協力して対応できる安心・安全なまちづくりを目指す考えだ。